

令和2年3月10日（火）
国土交通省 関東地方整備局
河川部 河川計画課

記者発表資料

ハッ場ダム 始動！ ～東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、 水資源の確保のため、貯留を開始！～

ハッ場ダムについては、令和元年10月1日より試験湛水を開始し、貯水位を上昇および下降させて、ダム堤体および貯水池周辺の安全性の確認を行うとともに、最低水位を維持した状態で貯水池内の流木処理などの作業を行ってきました。

この度、一連の作業が終了し、ダム堤体および貯水池周辺の安全性が確認でき、ダムの機能が発揮できる状況が整ったため、3月9日をもって試験湛水を終了し、3月31日にハッ場ダムが完成する予定です。

東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、水資源の確保のため、3月10日からハッ場ダムの貯留を開始しました。

今後も、引き続き気象状況を注視するとともに水不足が生じないようダム等の供給施設のきめ細やかな運用を行っていきます。

記者発表クラブ

埼玉県政記者クラブ、竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、
都庁記者クラブ、千葉県政記者会、茨城県政記者クラブ、
栃木県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、水資源記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 河川部河川計画課	TEL：048-601-3151(代表)
河川部 広域水管理官	はやかわ じゅん 早川 潤 (内線 3516)
河川計画課 建設専門官	こだいら よしひろ 小平 剛弘 (内線 3613)

利根川上流ダム群の貯水状況（令和2年3月9日時点）

利根川上流9ダム貯水容量図

※9ダム【矢木沢ダム、奈良俣ダム、藤原ダム、相俣ダム、菌原ダム、草木ダム、下久保ダム、渡良瀬貯水池、ハッ場ダム（令和2年4月1日運用開始）】

